SOPHIA U

2023年度在学時学生実態調査 結果報告

IR推進室

調査期間:2023年11月6日~2023年11月26日

調査対象: 2023 年度2 年次生~4 年次生(全学部全学科)

2022年度に「卒業時に身につけるべき知識・能力・態度 (DP)」を中心に整備

入学時学生意識調査

卒業時成長実感調査

1年生

2年生

3年生

4年生

卒業後3年

卒業後5年

卒業後10年

在学時学生実態調査

卒業後動向実態調査

	入学時調査	在学時調査	卒業時調査	卒業後調査		
DPの能力	知っている身につけたい	身についたもっと身につけたい	身についたもっと身につけたかった	身についた学生時代に身につけるべき		
学生生活等	居住形態・経済状況学生生活で力を入れたいこと学生生活で不安なこと	学生生活で力を入れていること学生生活で不安なこと正課内外での活動時間キャリア意識	学生生活で力を入れたこと成長に役立ったこと	学生生活で力を入れたこと転職経験の有無現在の就労状況現在の経済状況		
満足度等	志望順位入学動機媒体接触上智大学の推奨度(NPS)	施設・設備・支援体制の満足度上智大学の推奨度(NPS)	・ 上智大学の推奨度(NPS)	現在の就労先の満足度上智大学の推奨度(NPS)		

結果概要

1. ディプロマポリシーと教育目標に関する回答

- ① 学生は、自分が身につけたいと思う能力や資質について、高い意識を持っている
- ② 学生は、上智大学の教育目標に掲げられた知識・技能・態度は概ねすべての項目について高められたとしている
- ③ 学生は、上智大学の特徴として、キャンパスの立地や知名度、学ぶことができる学問分野や教養教育の充実などを挙げている

2. 専門分野と進路に関する回答

- ① 学生は、大学で学ぶ専門分野と直結した職業に就きたいと考えているが、それ以外の職業でも構わないという柔軟な姿勢も持っている
- ② 学生は、卒業後の希望進路として、国内資本の企業への就職が最も多いが、学部によっては、専門資格職や外資系企業、大学院進学などの特徴がある
- ③ 学生は、入学時の志望度として、第一志望で入学した学生が約6割で、とくに推薦入学や特別入試の学生は第一志望の割合が高い

3. 学習への取り組みに関する回答

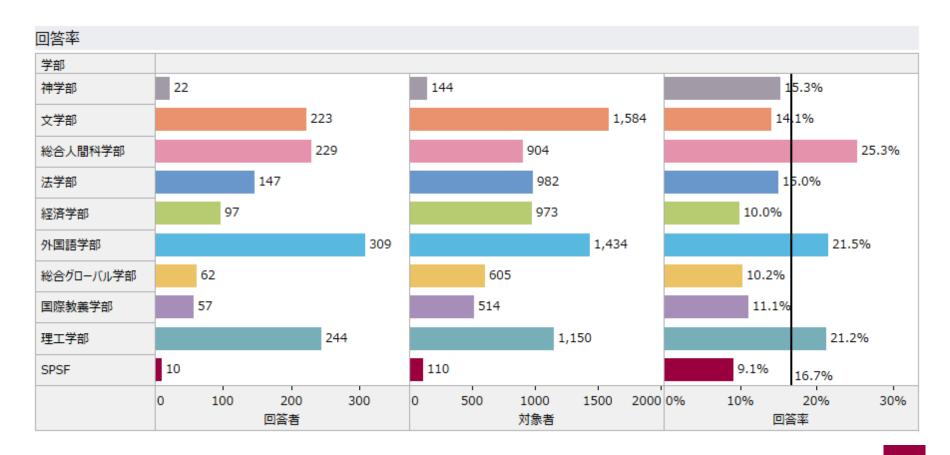
- ① 学生は、専門分野の勉強や教養を身につけるための勉強に力を入れているが、教員への質問はあまりしていない
- ② 学生は、授業外学習時間が最も長く、アルバイトもそれなりに行っている
- ③ 学生は、力を入れていることによって、5つのクラスターに分類される
- ④ 学生は、学習重視クラスターの学生はGPAが低めだが、挑戦的な勉強をしている可能性がある

4. 施設の利用や満足度に関する回答

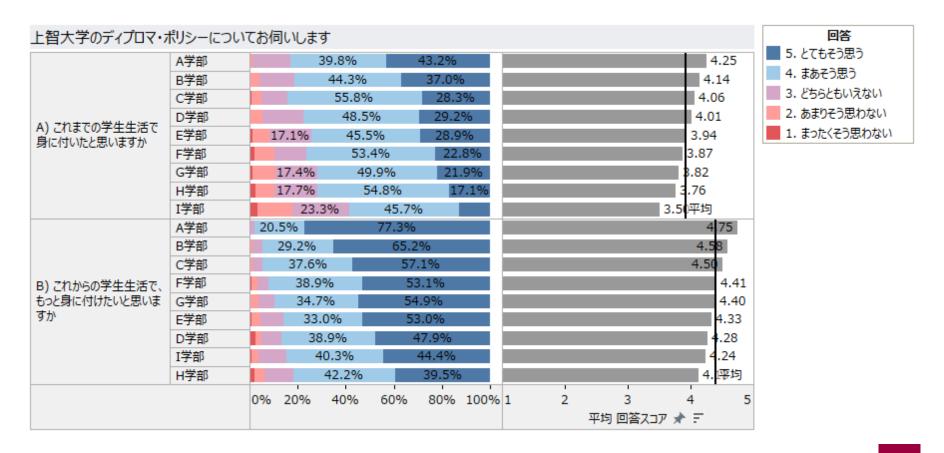
- ① 学生は、図書館や紀伊国屋書店の利用率と満足度が非常に高いが、他の施設も概ね良好と評価している
- ② 学生は、退学や転学の検討はあまりしていないが、将来に対する不安を4割程度の学生が抱えている
- ③ 学生は、友人との人間関係や教員、授業内容に満足している
- ④ 学生は、大学の推奨度について、学部や入試別、クラスター別に差があり、校風や雰囲気、学ぶことができる学問分野などが重要な要因と なっている

3

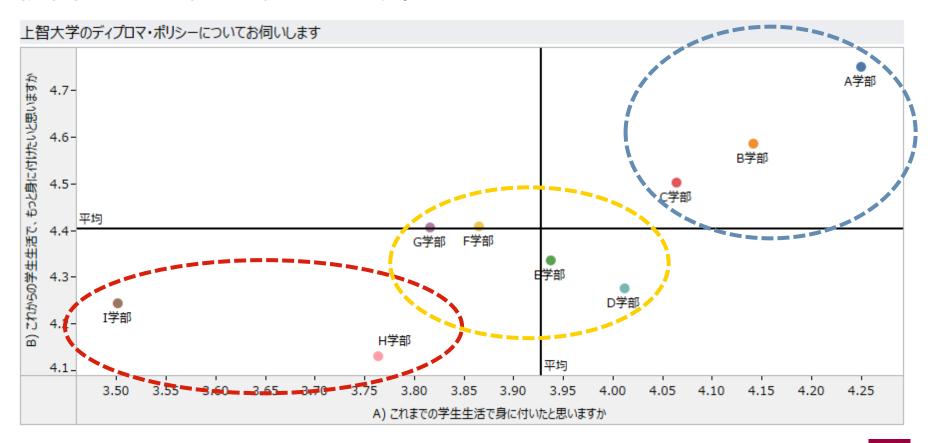
全学の対象者8,400名のうち回答者が1,400名で、回答率は16.7%。



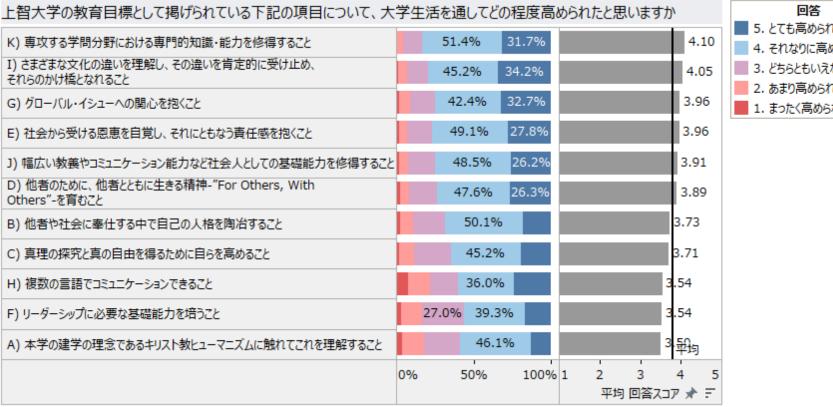
「DP能力が身についた」「DP能力をもっと身につけたい」ともに概ね良好。



「DP能力が身についた」「DP能力をもっと身につけたい」の組み合わせで3群に分かれる。 相対的にどちらも低い学部は注意が必要。



教育目標に掲げられている項目は概ね高められたとする学生が多い。 一方で、高められなかったとする学生も無視できない程度に存在する。



- 5. とても高められた
- 4. それなりに高められた
- 3. どちらともいえない
- 2. あまり高められなかった
- 1. まったく高められなかった

専門分野と進路の関係は学部によって傾向が異なる。神・人・FLA・理工は専門分野と直結した職業に必ず就きたいという学生が多い。

あなたが上智大学で学ぶ専門分野と進路との関係について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください(すでに進路が決まっている方は、その職業との関係性を教えてください)

	神	文	人	法	経	外	FGS	FLA	理工
1. 大学で学ぶ専門分野と直結した職業に必ず就きたい	45.0%	10.8%	29.4%	17.6%	16.1%	14.0%	10.9%	23.1%	24.9%
2. 大学で学ぶ専門分野と直結した職業に就くことを望んでいるが、それ以外の職業でも構わない	20.0%	28.9%	26.1%	40.8%	38.7%	36.9%	36.4%	50.0%	43.0%
3. 大学で学ぶ専門分野と直結するかどうかにはこだわらない	35.0%	45.1%	33.0%	33.1%	33.3%	36.2%	34.5%	15.4%	16.9%
4. 大学で学ぶ専門分野とは関係のない職業に就きたい		9.8%	5.5%	4.2%	2.2%	5.8%	10.9%	3.8%	5.9%
5. わからない・未定		5.4%	6.0%	4.2%	9.7%	7.2%	7.3%	7.7%	9.3%

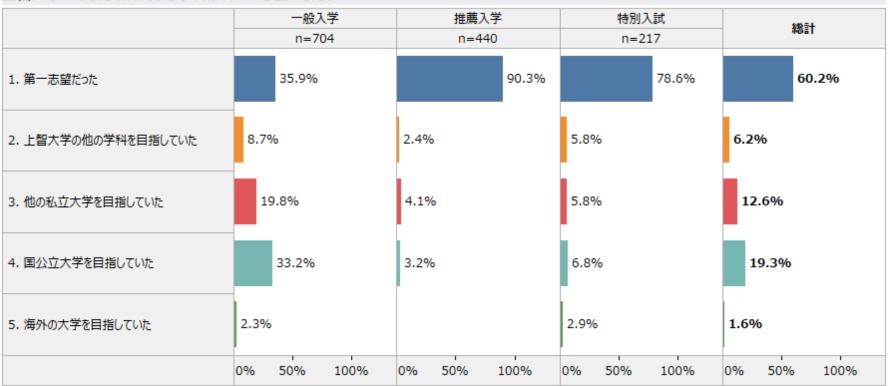
総じて企業・団体(国内資本)への就職を希望している学生が多い。 人は専門資格職、FLAは企業・団体(海外資本)、理工は大学院進学を希望する学生も多い。

大学卒業後のあなたの希望進路(すでに決まってる方は、その進路)について、もっともあてはまるものを選んでください

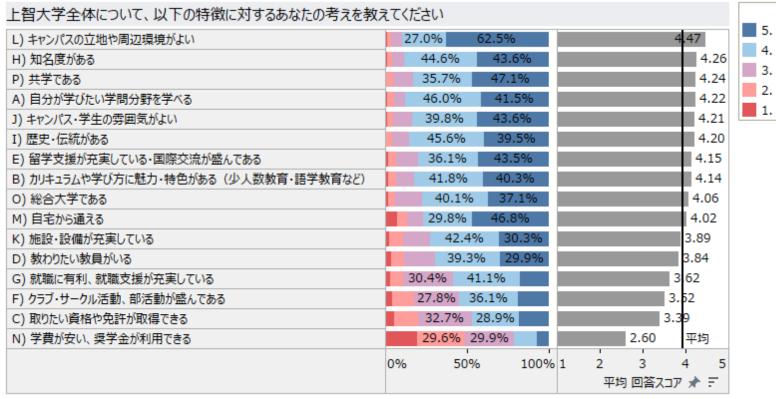
	神	文	人	法	経	外	FGS	FLA	理工
1. 企業·団体(国内資本)	35.3%	52.2%	29.9%	36.4%	48.8%	43.4%	45.7%	16.0%	34.9%
2. 企業·団体(海外資本)		3.9%	3.1%	7.6%	6.0%	13.5%	13.0%	38.0%	4.7%
3. 公務員 (教員・保育士を除く)		5.6%	4.6%	15.2%	6.0%	7.8%	2.2%	2.0%	0.5%
4. 教員·保育士	17.6%	5.0%	2.6%			1.6%		2.0%	
5. 専門資格職		0.6%	33.0%	8.3%	9.5%	0.8%		2.0%	
6. 大学院進学	23.5%	9.4%	15.5%	18.2%	8.3%	8.2%	13.0%	16.0%	39.6%
7. 自営業 (家業の継承など)		1.1%				0.8%		2.0%	
8. 自営業 (起業など)					1.2%	0.4%	2.2%	2.0%	0.5%
9. その他	23.5%	5.6%	2.6%	0.8%		3.7%	4.3%	4.0%	1.9%
10. 未定		16.7%	8.8%	13.6%	20.2%	19.7%	19.6%	16.0%	17.9%

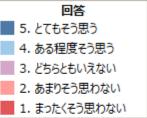
第一志望で入学している学生が圧倒的に多い。 一般入学のみでみると、第一志望と国公立大学志望は同程度。

上智大学であなたの所属する学科は、第一志望でしたか

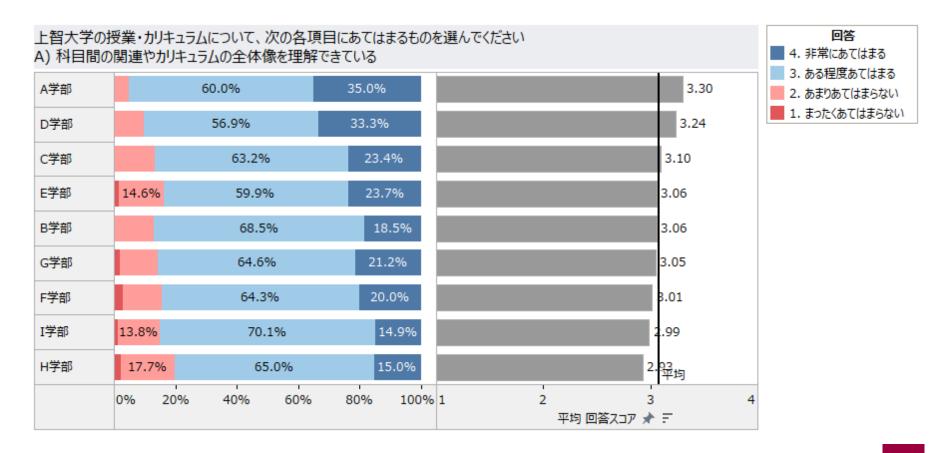


上智大学の特徴として「キャンパス立地」「知名度」「自分が学びたい学問分野を学べる」 「キャンパス・学生の雰囲気がよい」「歴史・伝統がある」等を挙げる学生が多い。

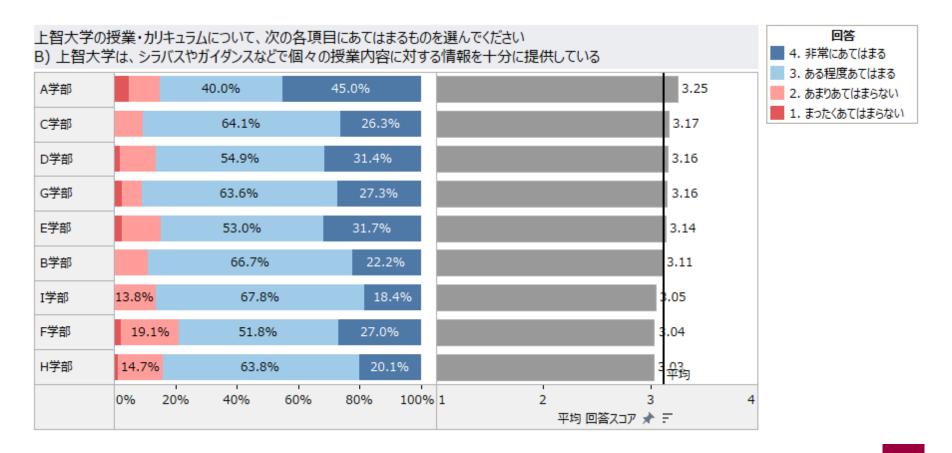




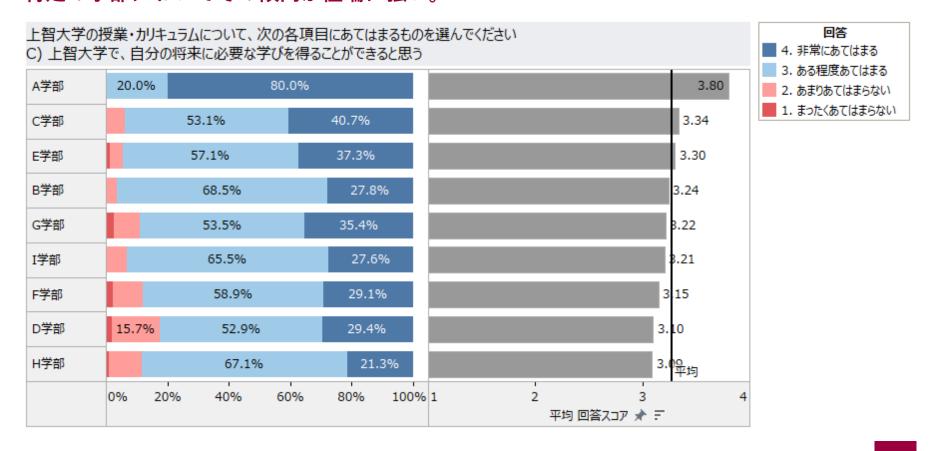
科目間の関連やカリキュラムの全体像を理解できている学生の割合は学部によって異なる。



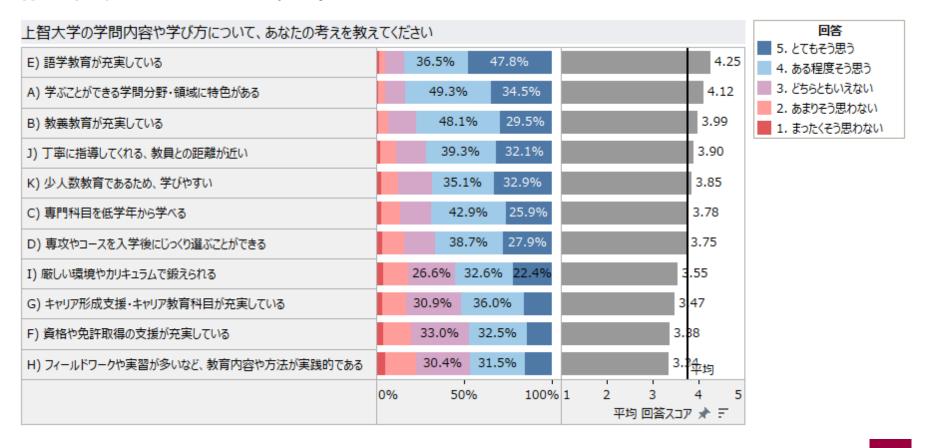
個々の授業内容に対する情報は概ねどの学部も提供できている。



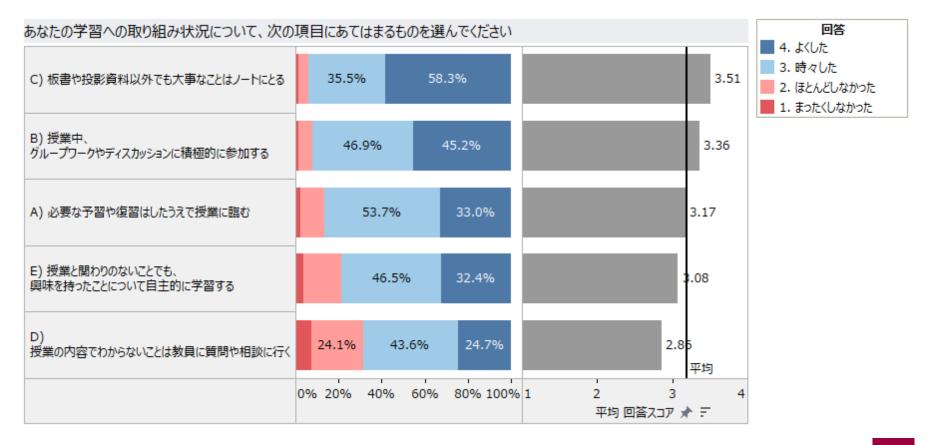
どの学部も概ね自分の将来に必要な学びを得ることができると思っているが、特定の学部においてその傾向が極端に強い。



「語学教育の充実」「学問分野に特色がある」「教養教育の充実」を 肯定的に捉えている学生が多い。

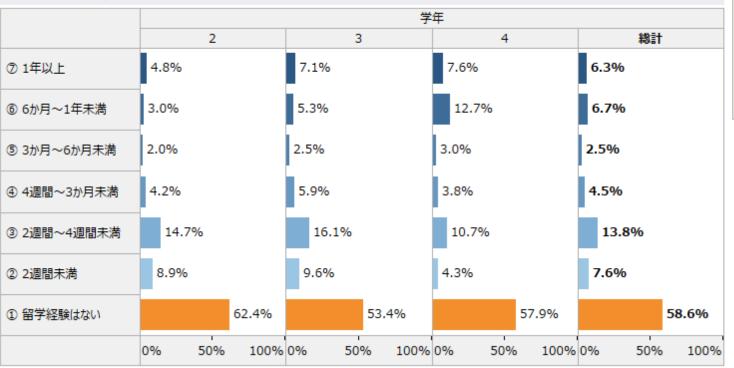


「板書」「GW・GDへの積極的な参加」はよくしている一方で、「教員への質問や相談」はしていない学生も多い。



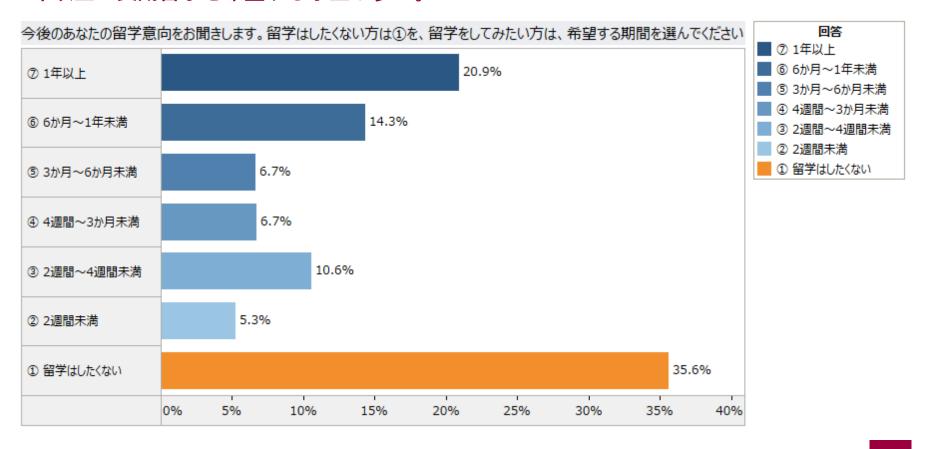
留学経験のある学生は4割強。 学年が上がるにつれて、とくに6か月~1年未満の留学経験のある学生が増加。

これまで、海外に留学をした経験はありますか。留学経験のない方は①を、留学経験のある方は最も長かった期間を選んでください。あなたが日本に留学している学生の場合、予定している留学の期間を選んでください。





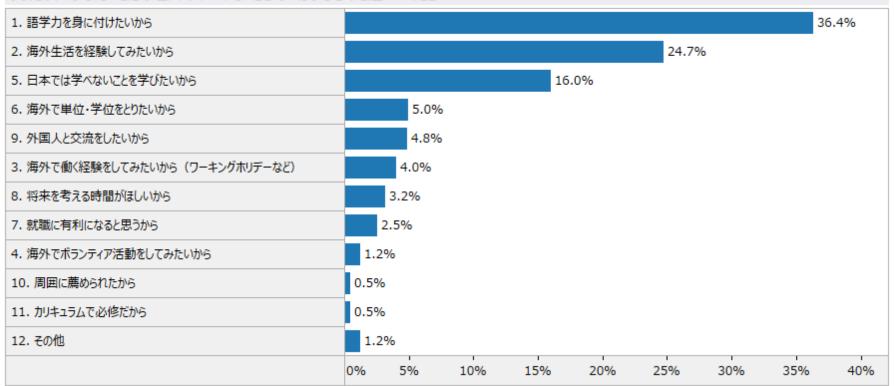
留学意向のある学生は65%程度と非常に高い。 1年以上の長期留学を希望する学生が多い。



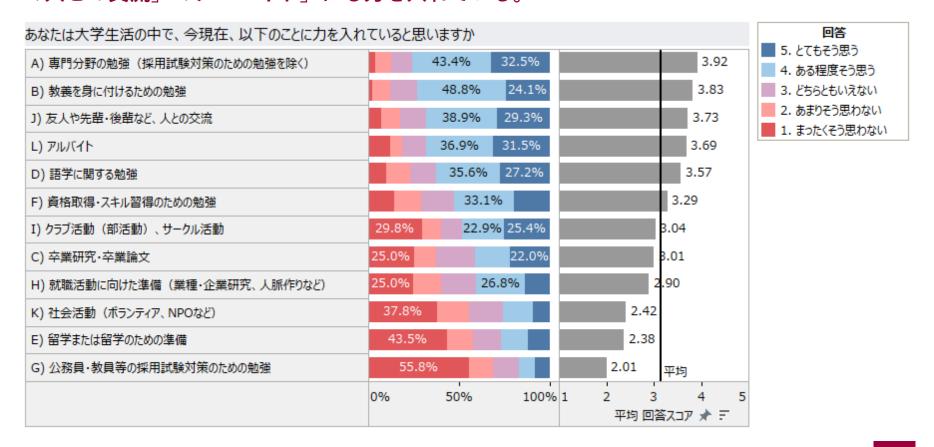
18

留学希望理由は「語学力を身につけたい」「海外生活を経験してみたい」 「日本では学べないことを学びたい」が3トップ。

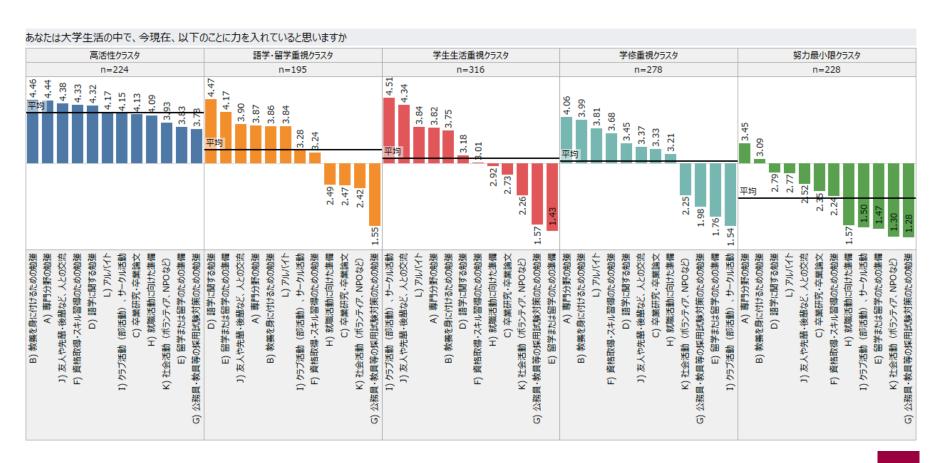
あなたが留学したいと思う理由の中で、もっともあてはまるものを選んでください



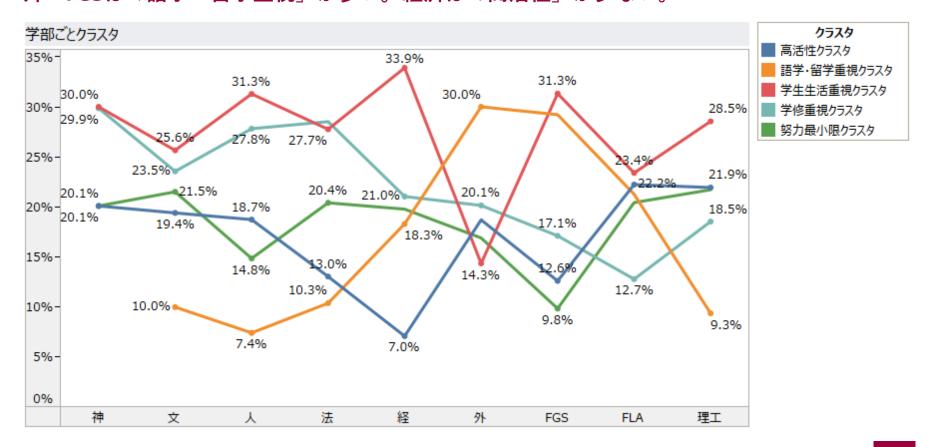
「専門分野の勉強」「教養を身につけるための勉強」に力を入れている学生が多い。 「人との交流」「アルバイト」にも力を入れている。



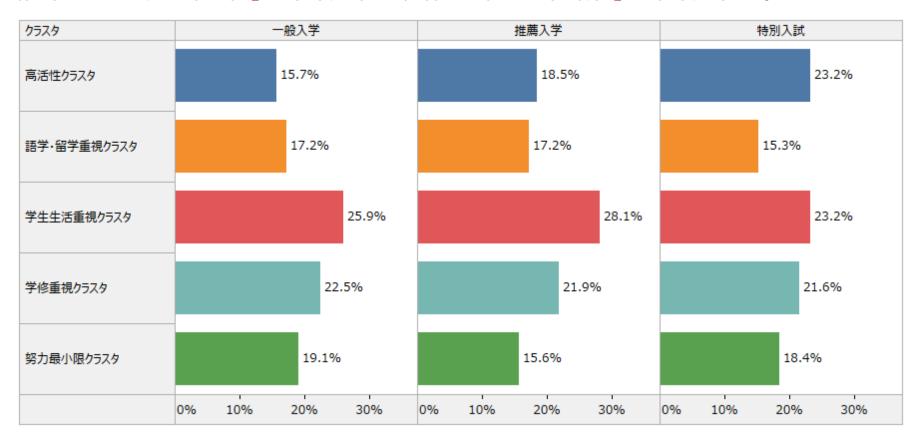
「力を入れていること」の回答パタンで5クラスタに分割。



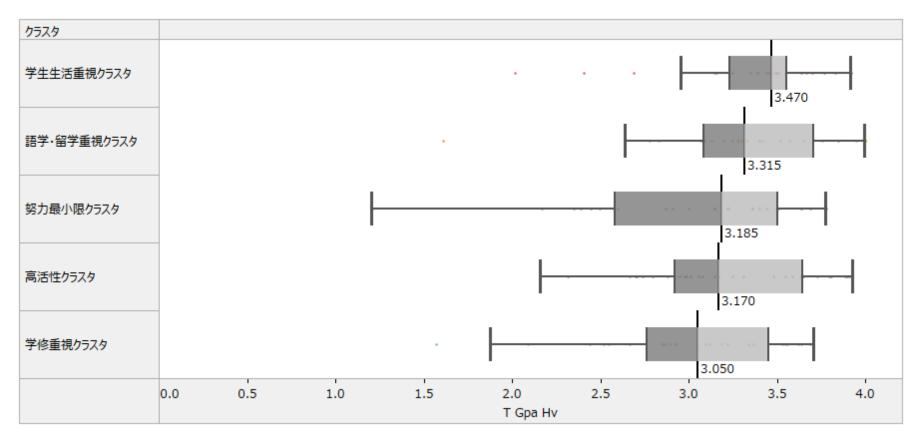
全体的に「学生生活重視」が多い。神・法は「学生生活重視」と「学修重視」が同程度。外・FGSは「語学・留学重視」が多い。経済は「高活性」が少ない。



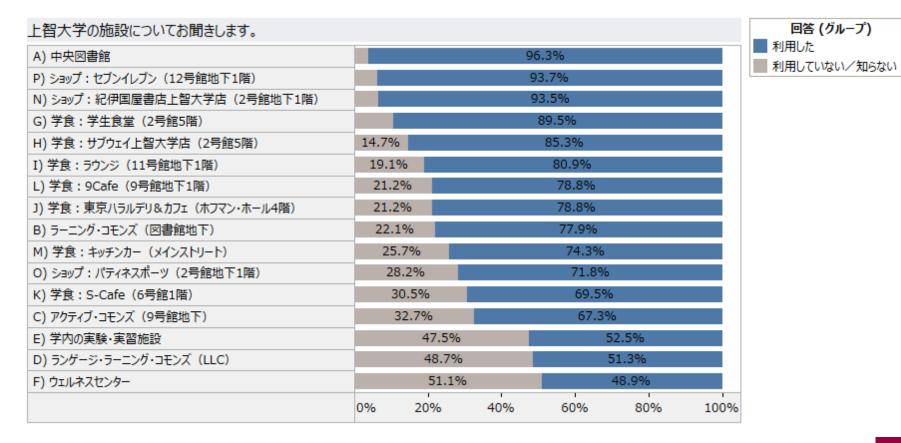
どの入学区分も「学生生活重視」が多いが、 推薦入学は「努力最小限」の割合が低く、特別入試は「高活性」の割合が高い。



クラスタごとにGPAをみると 「学生生活重視」がもっとも高く、「学修重視」がもっとも低い。

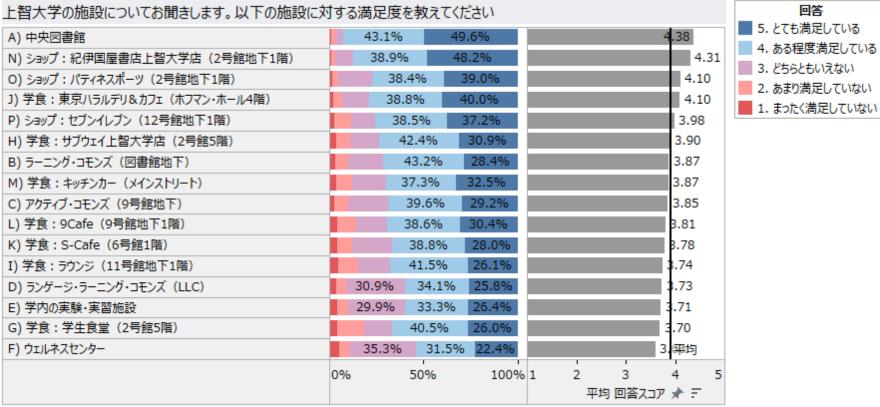


施設の利用経験をみると、 中央図書館、セブンイレブン、紀伊國屋書店、学生食堂の利用率が高い。



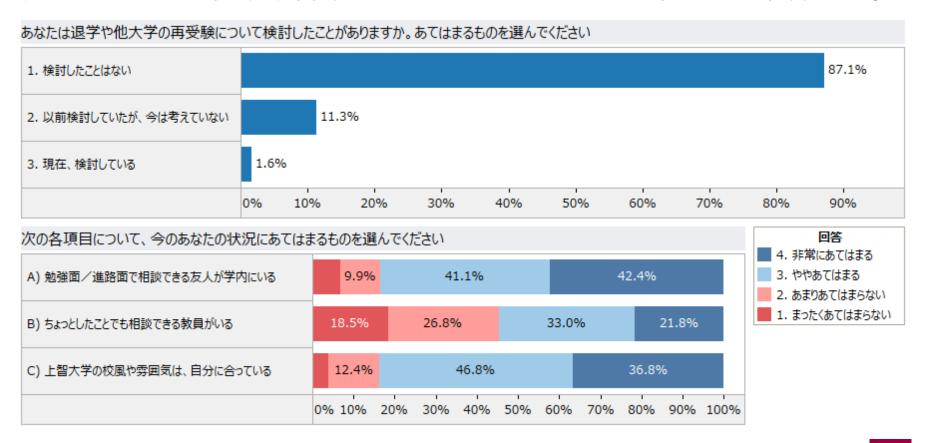
回答 (グループ) 利用した

中央図書館と紀伊國屋書店の満足度が極めて高い。 ほかも総じて施設の満足度は高い。

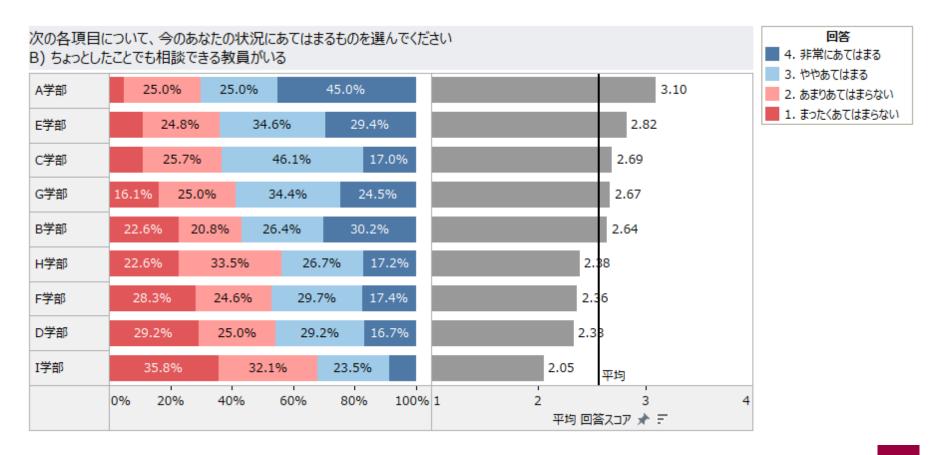


回答 5. とても満足している 4. ある程度満足している 3. どちらともいえない 2. あまり満足していない

退学や他大学の再受験を検討したことのある学生は1割強。それなりに多い。 友人がいない学生や校風や雰囲気があっていないと感じる学生が無視できない程度にいる。



相談できる教員がいると感じている学生の割合も学部によって異なる。



進路に関する不安がどの学年でも上位。

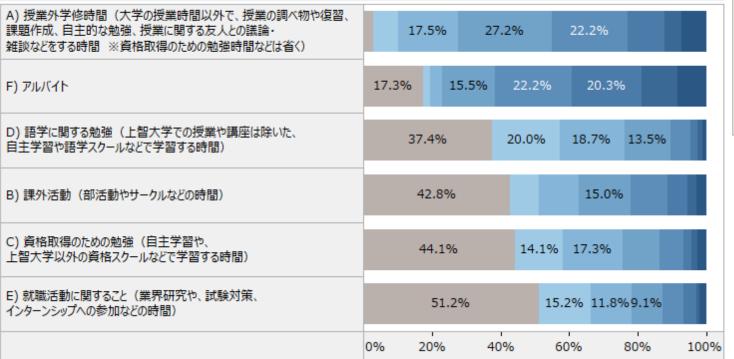
あなたは今、困っていることがありますか。もっともあてはまるものを選んでください

	学年							
	2	3	4	総計				
3. 希望する進路に進めるか不安	21.9%	34.1%	17.6%	23.8%				
2. やりたいこと(就職・進路面)がみつからない	27.7%	20.1%	7.9%	19.2%				
8. 友人、異性、先輩・後輩との人間関係	3.8%	3.3%	4.2%	3.8%				
9. 経済的な事情	2.6%	3.0%	5.0%	3.5%				
10. その他	4.6%	1.5%	3.2%	3.3%				
4. 授業についていけない	3.8%	2.1%	1.2%	2.5%				
6. 学びたいことが学べていない	3.2%	0.9%	1.2%	1.9%				
5. 学びたいことが見つからない	2.2%	1.2%	1.2%	1.6%				
7. 教員との人間関係	1.0%	2.1%	1.5%	1.5%				
1. 困っていることはない	29.1%	31.7%	56.8%	38.9%				
	20% 40% 60% 80%	20% 40% 60% 80%	20% 40% 60% 80%	20% 40% 60% 80%				

20

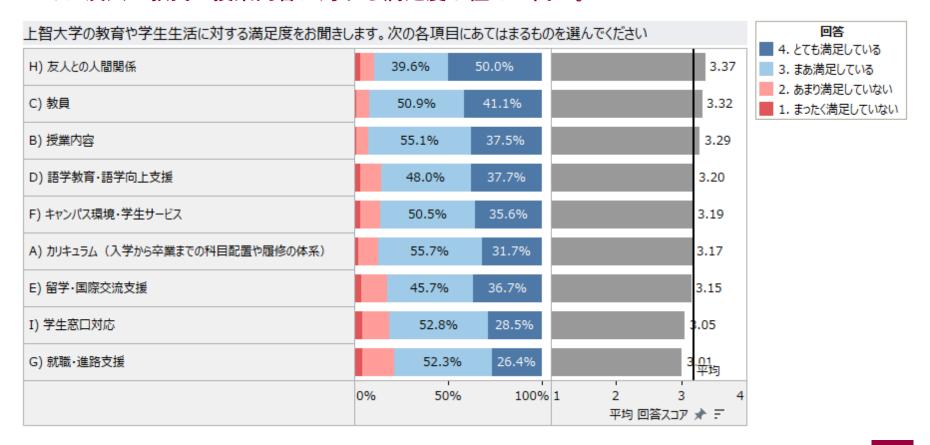
活動時間としては授業外学修時間がもっとも長い。アルバイトもそれなり。

あなたは、普段の生活において、以下の活動に1週間(月曜日~日曜日)で何時間ぐらい使っていますか。前期で授業があった平均的な週を振り返って、1週間で合計するとそれぞれ何時間ぐらいになるかを教えてください



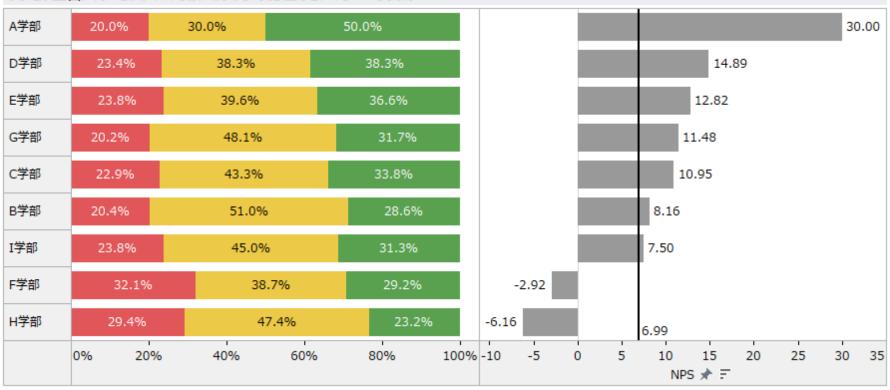


教育や学生生活に対する満足度は総じて高い。とくに友人・教員・授業内容に対する満足度が極めて高い。



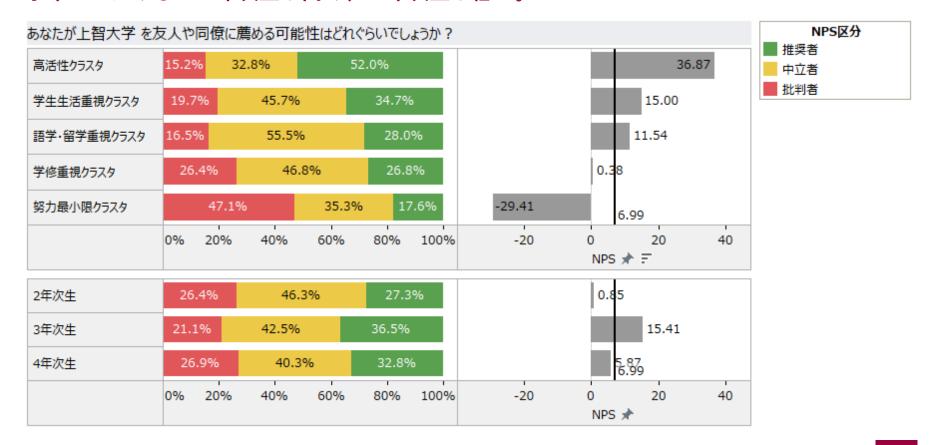
大学推奨度は学部によって大きく差がある。

あなたが上智大学を友人や同僚に薦める可能性はどれぐらいでしょうか?

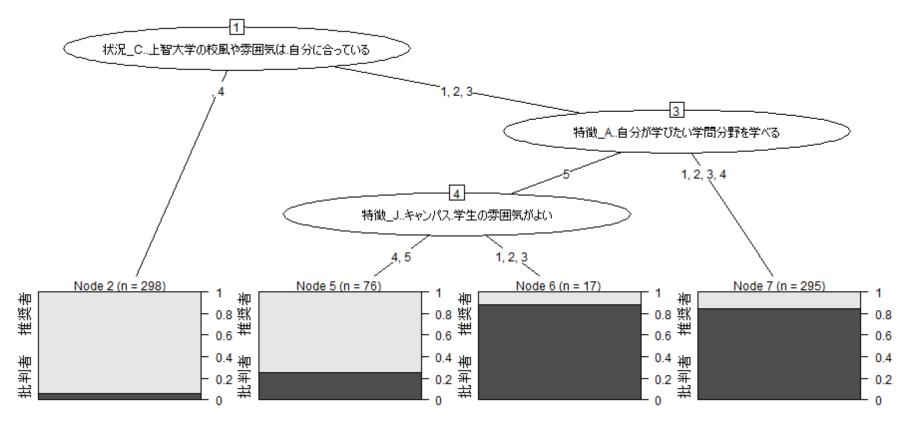


32

クラスタごとにNPSをみると「高活性」が高く、「努力最小限」が低い。 学年ごとにみると3年次生が高く、2年次生が低い。



「上智大学の校風や雰囲気が自分に合っている」と感じている学生の多くが推奨者に、 「自分が学びたい学問分野を学べる」が「とてもそう思う」以外だと批判者になりやすい。



生成AIによる自由記述コメントの要約

プロンプト Copilot with Bing Chat (より厳密に)

このページのテキストは、 上智大学の在学時学生実態調査の 推奨度の理由に関する自由記述です。

1行あたりひとりのコメントが入力されています。 コメントを5カテゴリに分類して、 カテゴリごとにそれぞれ代表的な2つのコメントを 要約して日本語で箇条書きにしてください。

SOPHIA U

生成AIによる自由記述コメントの要約

1. 学習環境

- ① 教授との距離が近く、質の高い授業が受けられる。
- ② 人数制で専門分野の学習が着実に進められる。

2. キャンパスライフ

- ① 学内は落ち着いており、充実した学生生活が送れる。
- ② 多様な課外活動があり、自分の興味に合った活動ができる。

3. 国際性・多様性

- ① 留学生が多く、国際的な交流が盛ん。
- ② 多様性を尊重する校風で、様々な文化や価値観に触れられる。

4. 教育理念

- ① 「他者のために、他者とともに」の精神を身につけられる。
- ② 建学の精神が生活の指針となり、人間的成長を促す。

5. 立地・設備

- ① 都心に位置し通学が便利で、キャンパスが綺麗。
- ② 教育施設が充実しており、学びやすい環境が整っている。

36



FOR OTHERS, WITH OTHERS